

わどまり

2026.3 / No.404

沖永良部島 和泊町広報誌

島で活躍する外国人



島で活躍する外国人

「役場やスーパーで外国語が聞こえた」そんな経験はありませんか？ 実は、奄美群島内で最も外国人の割合が高い町が和泊町です。母国を離れてこの島にやってきて、様々な仕事に就き、島内で活躍しています。今回はそんな「島の仲間たち」を紹介していきたいと思ひます。



和泊町に住む外国人について

和泊町の人口に占める外国人の割合は約2.4%で、県内8位という高さです※。大きな理由のひとつに、人材不足を背景とした、就労目的で来日する人たちの増加があげられます。国籍は、インドネシア・ベトナム・フィリピン・ミャンマー・中国など、主にアジア諸国の人たちが多く、農業・介護・飲食業などの仕事で活躍しています。今後、制度の変更などで、家族を呼び寄せて長期で住む人が増えるといわれており、様々な国や文化の人たちと交流する場面が増えるかもしれません。

※和泊町住民基本台帳（R8年1月1日）と法務省統計（R7年6月末）から算出※外国人人口が10人以下の自治体を除いた順位

和泊町に住む外国人の国籍
(令和7年度6月末)

インドネシア	49人
ベトナム	41人
フィリピン	22人
ミャンマー	10人
中国	8人
韓国	3人
アメリカ	3人
その他	3人
総計	139人

外国人との交流 どうすれば？

ポイント①

ゆっくりと、丁寧に、
「やさしい日本語」で！

外国人と話すというと、英語を想像する方が多いかもしれませんが、最近はアジア諸国からの来日も多く、「英語より、日本語の方が理解できる人が多い」という調査結果もあります。相手の日本語力に合わせて、ゆっくりと丁寧に話してみてください。日本語初心者には「やさしい日本語（短い文や簡単な言葉に言い換えた日本語）」を意識しましょう。

ポイント②

相手の国の言葉で
挨拶してみる！

外国で「こんにちは！」と日本語で話しかけられると安心するものです。それはどこの国の人でも同じ。分からなければ「あなたの国の挨拶は何ですか？」と聞いてみてください。

ポイント③

困った時はお互い様！

買い物で商品の成分表示が読めない・バスの乗り方が分からない・勉強を手伝ってほしい…。島を支える仲間同士、困っていそうな外国人を見かけたら、支え合いの精神で、無理のない範囲で声をかけてみましょう。



関連地域の外国人人口比※

	総人口	外国人人口	比率
県平均	1,512,723	20,032	1.32%
奄美群島平均	93,863	713	0.76%
知名町	5,265	64	1.22%
和泊町	5,868	139	2.37%

お話を聞いてみました！

ラン・ヴァン・バオさん

国頭の農園で菊の花を育てています。沖永良部島の夏は暑いので大変ですが、冬は過ごしやすいです。同僚にはインドネシア人とラオス人がいて、ときどき一緒に食事します。みんなと協力して綺麗な花が作れたときは、やりがいを感じますね。実は、妻も島で働いていて、休みが合うと2人で近所を散歩します。お互い、忙しいときは体調を崩したときは代わりに買い出しに行くこともあります。日本人は仕事が丁寧なので、その働き方や生き方を学びたいと思い、日本で働くことにしました。いつか子供たちが大きくなったら、日本に留学させて明るい未来を築いてほしいです。唯一の趣味がサッカーです。いつか沖永良部島で試合ができるとうれしいですね。



ベトナム・ランソン省出身 勤務先：安田農園（花き農業）母国では家族でアテモヤの果樹園を運営。好きな料理は刺し身。

江龍(コウ・リュウ)さん

手々知名の介護施設で働いています。利用者さんの食事やお風呂の介助、洗濯や掃除などを行っています。世話焼きな性格の自分に合っていて、前の仕事(鳶職)に比べると、喋る機会が多くて楽しいです。日本人の同僚が手作りの料理をくれることもうれしいですね。今の会社の面接で「島で働くかもしれないけど、いい？」と聞かれて、静かなところが好きなので「全然いいです」と答えました。実際に来てみると、期待通り。ずっと海を眺めていて、一緒に来た同僚から「もう帰るよ」と呆れられることもあります(笑)。介護福祉士の資格を取ったら、方言を勉強したり、犬を飼ったりしてみたいです。日本が好きなので、いつかは国籍を取得して日本人になりたいです。



中国・河南省出身 勤務先：株式会社フォーユー(介護) 趣味は釣り・料理・サイクリング。介護の国家資格取得に向けて挑戦中。

た「やさしい日本語」による沖永良部島の生活情報冊子です。暮らしをもっと楽しんでほしいという思いから制作されました。

島で活躍する外国人に

沖・マリア・ジェリー・ダナオさん

「ジョイ」と呼ばれてます。飲食店で働いています。ダンサーとして来日し、長野や秋田、徳之島など日本各地で働いた後、群馬で夫と出会いました。それから彼の故郷の沖永良部島へ移住しました。当初は不便さに戸惑いましたが、3人の子どもたちを一番に考えるうちに慣れていきました。今のお店「じょいんところ」は、オーナーがお店を出すことになり、何をしようかと考えているときに、周りからの「ジョイさん、お店をやって」という勧めもあって、やることになったんです。お客さんは若い人が多いですね。島に外国人が増えているので、各国の料理の交流イベントも、いつかやってみたいですね。



フィリピン・マニラ出身 勤務先：じょいんところ・スナフキズバーガーカフェ(飲食店)多いときは4つの仕事を掛け持つ。

リカ・テラダンさん

私の名字「テラダン」は、母国語で「頭がいい」という意味で珍しいんです(笑)。人材派遣などをする組合で、外国人が島で安心して就労・生活できるよう支援しています。バリ島で旅行会社を経営していましたが、日本で働きたいと思っていたところ、組合の方と出会い、採用が決まりました。沖永良部島はきれいな海や昇竜洞などがあって、魅力的な観光地ですね。島の生活については、私はカフェが好きなのですが、どこも閉店時間が早いので少し困っています(笑)。あと、宗教上豚肉を食べないのですが、食事、特に外食には気を使っています。私の夢は、小さくてもいいので、島にお祈りができる場所を作ることです。周囲を気にせずに着いてお祈りしたいです。



インドネシア・ジャカルタ出身 勤務先：えらぶ島づくり事業協同組合(人材派遣・紹介)母国では日本語ガイドとしても活躍。



やさしい島生活ガイド

外国人に向け
沖永良部島の

TOPICS



「ヒマワリ迷路」ワークショップ 修了式

町内の小学3年生～5年生の子どもたちが参加した、このワークショップでは、4月から、迷路づくり、ヒマワリの栽培、迷路の運営、種や花びらを使った工作・販売など、様々な活動を行いました。この活動を通して、子どもたちからは「ヒマワリが肥料になるなんて知らなかった」「農業祭で完売できてうれしかった」という感想が聞かれました。御協力いただいた多くの皆様に感謝いたします。



沖高三十二会 米寿祝い (第7回卒)

10月14日、品川プリンスホテルにて「昭和32年沖高卒業生の米寿の祝い」を開催しました。参加者は、郷里沖永良部島からの1名も含め、合計9名でした。年季の入った荘厳「御前風」で始まった祝宴は大いに盛り上がり、久しぶりの再会であったため昔話に花を咲かせ、一日では充足感を満たす事は出来ず、次回の再会を約束して散会となりました。



廃プラモザイクアート体験 イベントを開催

12月27日、和泊町役場結いホールにおいて、ペットボトルキャップをリサイクルして製作した廃プラタイルでJOGFESロゴマークの「モザイクアート」を作る「廃プラモザイクアート体験イベント」を開催し、幼児から大人まで約20名が参加しました。完成した作品は、3月8日のジョギング大会会場にてフォトスポットとして展示されます。



白峯袴羽さん町長表敬訪問

12月23日、和泊中学校出身で、神村学園在学中の白峯袴羽さんが、町長へ表敬訪問をしました。白峯さんは、神村学園入学後メキメキと力をつけ、和泊小学校時代の同級生、武田星莉さんと共に暮れの全国高校女子駅伝競走大会に出場し、第4区で区間4位と力走しました。また、1月11日に開催された「全国都道府県対抗女子駅伝競走大会」にも県代表として出走するなど、今、県内で最も注目されている女性ランナーの1人です。

TOPICS



第55回新春町内一周駅伝競走大会

1月1日、新年恒例の第55回新春町内一周駅伝競走大会が行われました。12チームが出場し、Aブロックは和泊高千穂チームが優勝し、3連覇を飾りました。Bブロックは出花チームが優勝しました。雨天時での開催でしたが、多くの町民の皆さまの御声援をいただき、盛大に開催することができました。



美術家 安保 真氏「滲み画」寄贈

安保 真氏(1962年～)は北海道出身の美術家です。幼少期に出会ったアイヌ文化や自然保護をテーマに描いています。1993年、墨を重ねて濃淡を作る独自技法「滲み画」を確立し、国内外で高く評価され、フランスのル・サロン展にも出展しています。今回、島の子どもたちとコラボし制作した、両町の未来の平和を込めた作品の原画を寄贈して頂きました。



二十歳のつどい

1月2日、和泊中学校あかね文化ホールにて「二十歳のつどい」が開催され、平成17年度生まれの64名が節目を祝いました。代表の前田翼さんは、陸上自衛隊での経験や故郷の支えに感謝し、島で育んだ絆を糧に大人としての責任を持って夢へ邁進する決意を述べました。また、伊集院爽楽さんは故郷の愛に感謝を述べ、心理学の学びを通じ自他を慈しみ、公認心理師として社会に貢献したい真摯な志を語りました。

TOPICS



鈴木憲和農林水産大臣 沖永良部島視察来島

1月7日から8日にかけて、鈴木憲和農林水産大臣が初めて沖永良部島を訪れました。本町では、株式会社大豊・沖永良部花き専門農業協同組合・JAあまみ和泊事業本部・南栄糖業株式会社を訪問し、離島農業の現状や課題、今後の展望などについて現場を回りながら生産者と会話を交わされました。鈴木大臣は、「台風をはじめ島ならではの輸送や貯蔵面の課題があるが、その課題と一緒に取り組んでいきたい」と力強い言葉を語られました。



株式会社MCJ感謝状贈呈

1月8日、本町の企業版ふるさと納税を活用した最先端教育プログラムに共感され高性能パソコン30台を寄贈いただきました、株式会社MCJ（安井元康代表取締役社長兼COO）へ、川畑副町長から感謝状を贈呈しました。寄贈された機器は、小学生プログラミング教室や理科に特化した公営塾（和泊サイエンスアカデミー）、夏休み理科実験イベントなど、次世代のICT教育に幅広く活用されます。



弁護士ドットコム株式会社 感謝状贈呈

1月7日、ふるさと納税を通じて本町の地方創生事業をご支援いただいている、弁護士ドットコム株式会社（元榮太一郎代表取締役社長兼CEO）へ、感謝状を贈呈しました。式では、元榮代表より「和泊町の発展を願っています。素晴らしいまちづくりのために有効活用していただきたい。」と思いを述べられました。いただいた寄附金は、町の活性化や魅力あるまちづくりに向けた貴重な財源として大切に活用されます。

TOPICS



近本光司選手優勝イベント

1月11日、阪神タイガース近本光司選手セ・リーグ優勝記念パレード・セレモニーが開催されました。当日は、島内外から約1,800人ももの来場者があり、イベント会場は手作りの旗や「おかえりなさい!」「今年も応援しています!」の大歓声で埋め尽くされました。自主トレーニングで6年連続の来島になり、「島のヒーロー」を誇りに思う熱烈な歓迎ムードと、一人ひとりに笑顔で応える近本選手の誠実な姿は、地域の絆をより一層深めてくれました。近本選手から、「島民の皆さんに、これだけすごいパレードをしていただいて、また皆さんの顔を見て感謝の気持ちを伝えることができ本当にうれしく思います。長くタイトルを取り続けたいと思います!」と謝意が述べられました。



第61回 沖永良部島内一周駅伝競走大会

2月1日、第61回沖永良部島内一周駅伝競走大会が行われました。16チームが出場し、2年ぶりに「国頭ガジュマル」が優勝を飾りました。2位「沖永良部消防署」、3位「和泊町役場」の結果となりました。躍進賞は「うとうるしゃ」が受賞しました。選手及び沿道で応援をくださった島民の皆さま、大会を盛り上げていただき、ありがとうございました。



消防出初式

1月9日、和泊中学校体育館において、令和8年消防出初式が行われました。役場庁庭から和泊中学校までのパレードに続いて、各分団・役場自衛消防隊による訓練のほか、国頭こども園幼年消防クラブによるマスゲームも行われ、会場を盛り上げました。表彰では消防団員14名が、消防庁長官表彰や日本消防協会表彰、鹿児島県消防協会総裁表彰などを受章されました。

TOPICS



フラワーアレンジメント教室

2月6日、国頭小学校において、沖永良部島切花品評会に出品された花を活用したフラワーアレンジメント教室が同校5・6年生を対象に行われました。子どもたちは、全体の色合いやバランスを見て花を挿し、作品を完成させました。「難しかったけど普段できない体験をすることができて楽しかった」と、講師の方へ感謝の気持ちを述べました。



沖永良部島切花品評会

2月4日、防災拠点施設やすらぎ館において、令和7年度沖永良部島切花品評会が開催されました。この品評会は本島の切花栽培技術の向上と商品性の高い花作りへの生産意識を高める目的で行われ、島内の花き生産者が5部門に125点出品し、審査の結果、田尻 博樹さんのグラジオラスが最優秀賞に選出されました。



令和8年産ばれいしょ出発式

2月7日、令和8年産ばれいしょ出発式及び令和8年産輸送野菜出荷協議会が開催されました。生産者をはじめ、市場・輸送業者など多くの関係者が参加して、安全を祈願しトラックの出発を見送りました。また、輸送野菜出荷協議会では、ばれいしょ 4,900トン、さといも160トンにんにく30トン、合計5,090トンの取扱い目標の達成に向け決意を誓いました。



和泊町地場産野菜栽培研修

2月6日、知名町田皆の牧野幸吉氏と和泊町内城の宗和裕氏を講師に地場産野菜栽培研修会が開催され、約20名の方が参加しました。今回は牧野氏のほ場で栽培されているキャベツやブロッコリー、白菜、カリフラワーなどの育苗のポイントと施肥や病害虫防除について説明がありました。

転出届・転入予約は、マイナポータルで！

マイナンバーカードを所有している人は、マイナポータルからオンラインで転出届および転入予約（来庁予定の連絡）ができます。詳しくは、デジタル庁ホームページを御覧ください。

※ マイナポータルを通じて転出届の提出をした後は、別途、転入先の市区町村の窓口で転入届などの手続きが必要です。

引っ越し手続き
について



引っ越し手続き
オンラインサービス



和泊町役場町民支援課 / TEL:0997-84-3516

令和8年4月以降のヤギのとさつについて

沖永良部と畜場の閉鎖に伴い、令和8年4月以降は徳之島愛ランド広域連合徳之島食肉センター（以下、徳之島食肉センター）を御利用ください。

- ① 徳之島食肉センターの利用日は毎週水曜日と木曜日です。※期日厳守
 - 営業時間は午前8時30分～午後4時まで、利用日が祝日の場合は休業日です。
 - 利用予約については徳之島食肉センター 電話：0997-82-1390へ御連絡ください。
 - 利用にかかる事件、事故等は徳之島食肉センター及び和泊町、沖永良部衛生管理組合は一切の責任を負いません。
- ② 徳之島食肉センター利用に掛かる船舶代と宿泊代の一部を令和8年4月から2年間、助成します。助成金の申請等は町民支援課 電話：0997-84-3516へお問合せください。
- ③ 詳細については、沖永良部衛生管理組合ホームページで御確認いただくか、電話：0997-92-2042へお問い合わせください。



沖永良部衛生管理組合 / TEL:0997-92-2042

確定申告について

令和 7 年分の所得税及び復興特別所得税、消費税及び地方消費税、贈与税の申告・納付期限は次のとおりです。

所得税及び復興特別所得税	令和 8 年 3 月 16 日(月)まで
消費税及び地方消費税	令和 8 年 3 月 31 日(火)まで
贈与税	令和 8 年 3 月 16 日(月)まで

- マイナンバーカード読取対応のスマートフォンとマイナンバーカードがあれば、いつでもどこでも **e-Tax** による申告ができます(ICカードリーダー不要)。
- 国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に沿って金額等を入力するだけで、所得税等の確定申告書等の作成・**e-Tax**による送信(提出)ができますので、ぜひ御利用ください。

詳しくは、熊本国税局ホームページを御覧いただくか、最寄りの税務署にお尋ねください。

熊本国税局



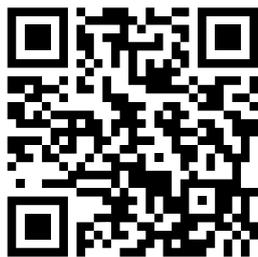
大島税務署 / TEL:0997-52-4321 ※自動音声案内

和泊法務局証明サービスセンターの終了について

和泊町役場内の和泊法務局証明サービスセンターでは、平成 24 年 1 月から登記事項証明書(不動産・会社・法人)及び印鑑証明書(会社・法人)を発行してまいりましたが、同サービスセンターの業務は、**令和 8 年 3 月 31 日(火)**をもって終了することとなりました。登記事項証明書等は**郵送**または**オンライン**で請求することができます。

証明書の取得はオンライン請求が早くてお得です!

かんたん登記申請



- 初回のみ、申請者情報登録が必要です。
- 印鑑証明を請求される場合、代表者の電子証明書(マイナンバーカード等)が必要です。
- 手数料は、インターネットバンキングまたはペイジー(Pay-easy)に対応したATMで納付します。

各種証明書の請求方法全般に関しては、**こちらから**



鹿児島地方法務局奄美支局 / TEL:.0997-52-0376(代表) 0997-52-0380(証明書窓口)

和泊町犯罪被害者等支援条例



犯罪被害者等支援
シンボルマーク
「ギュuttoちゃん」

～犯罪被害に遭われた方やその御家族を社会全体で支えましょう～

多くの方が犯罪被害について他人事のように考えてしまいがちですが、誰もがある日突然、犯罪被害に遭う可能性があります。和泊町では、犯罪被害に遭われた方やその御家族(犯罪被害者等)を地域全体で支え、誰もが安全に安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するため、「和泊町犯罪被害者等支援条例」を制定しました。

犯罪に巻き込まれると

【直接的な被害】

生命を奪われる・家族を失う など

【再被害】

加害者からの更なる被害 など

【二次的被害】

他者の無理解や配慮に欠ける言動・偏見・差別・プライバシーの侵害 など

私たちにできること

【理解】

直接的な被害だけでなく、二次的被害に苦しめられていることもあることを理解する

【話し相手】

相談があったときには、否定せずに話を聴く

【見守り】

今までと同じ態度で接し、見守る

こんな言葉に
気をつけて！

「そのとき〇〇していればよかったのに…」
「あなただけが苦しいわけでは…」
「命が助かっただけでもよかったと思わないと…」
「時間が解決してくれるよ」

和泊町役場総務課 / TEL:0997-84-3511

「沖永良部島古墓群」国指定史跡へ答申

国の文化審議会は令和7年12月19日、「沖永良部島古墓群」を国史跡に指定するよう、文部科学大臣に答申しました。この答申を踏まえて近く告示され、「沖永良部島古墓群」は正式に国指定史跡となる見通しです。今回の答申どおりに指定されると、本町では初の国指定文化財となります。御関係者並びに島民の皆様のこれまでの御協力に、深く感謝申し上げます。

指定名称

おきのえらぶじまこぼぐん
沖永良部島古墓群

(世之主の墓・新城花窪ニャートウ墓・屋者ガジマル墓・
アーニマガヤトゥール墓)

史跡の概要

奄美群島に見られる、岩壁を横方向に掘り込む形式の遺骨を納める墓所のうち、琉球王国の影響を受け、削り出した岩壁や石積みの壁を設けた前庭を持つ大型石造り掘り込み墓。奄美と沖縄、さらに九州南部等との文化交流を示す貴重な遺跡として重要。



世之主の墓(和泊町)

和泊町教育委員会生涯学習係 / TEL:0997-92-0300

2025年は上陸108回・産卵89回を確認!

“沖永良部島のウミガメ”

沖永良部島は、アカウミガメ・アオウミガメの日本有数の産卵地のひとつです。ウミガメは、遠くから見守るのが最善ですが、万が一夏夜の浜辺で出会ったときには、次のことに気をつけましょう。

ウミガメと触れ合うための五か条

- ① 産卵のために上陸してくる母ガメは、警戒心がとても強いです。夕暮れの満潮前～日暮れ後の満潮前後、砂浜で騒いだり明かりを点けたりすると上陸しません。また、同じ時間帯に波打ち際を歩いたりする行為も、上陸・産卵の妨げになる可能性があります。
- ② ウミガメ上陸・産卵中のライト点灯、フラッシュ撮影、携帯電話・ライターの使用は、光に敏感なウミガメに影響を与え、上陸産卵中のウミガメは行為を中止し、海中へ逃げ帰ってしまいます。母ガメは卵を海中に産み落とすこともあります。水中の卵は呼吸できずに死んでしまいます。
- ③ 産卵した箇所は、直径1.5mくらいの窪みになります。産卵箇所周辺を踏み固めてしまうと、子ガメが孵化脱出できなくなる場合があります。また、**卵の採掘やウミガメの捕獲等の行為は、県ウミガメ保護条例により禁止されています。**
- ④ 産卵・子ガメ脱出の観察は、その人間の行為自体がウミガメに悪影響を及ぼしかねません。ウミガメと触れ合いたい方は、ウミガメビューポイント・国頭フーチャでの陸上からの観察、ダイビングでの水中での観察(シュノーケリングでも遭遇可能!詳しくはダイビング事業者さんへ!)をおススメします。
- ⑤ ウミガメや他の生き物、そして私達が、心地よく砂浜を利用できるように、ビーチクリーンや海浜環境の保全に努めましょう。(清掃時、産卵箇所にゴミを溜めたり、周辺を踏み固めたり、砂浜でのゴミ焼却は行わないようにしましょう!)

沖永良部島ウミガメネットワーク提唱



上陸したウミガメの様子



子ガメ(アカウミガメ)の脱出

INFORMATION

3月は「自殺対策強化月間」

自殺は、その多くが様々な社会的要因により追い込まれた末の死であり、誰にでも起こり得る社会的問題です。私たち一人ひとりが関心と理解を示し、「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現を目指し、社会全体で自殺対策に取り組むことが大切です。身近な人のいつもと違う様子に気づいたら、声をかける・話を聴く・見守る・専門家へつなぎましょう。もし、あなたが悩み事を抱えていたら、信頼できる人に相談してください。

【相談窓口】

- 和泊こころの電話：090・9604・5574
- 和泊町保健センター：0997・84・3526
- 県精神保健センター：099・218・4755
- いのちの電話：099・250・7000
- はっぴい：0997・92・0108
- よりそいホットライン：0120・279・338

世界自閉症啓発デー・

発達障害啓発週間について

毎年4月2日は国連が定めた「世界自閉症啓発デー」、また、同日から8日までは「発達障害啓発週間」です。自閉症をはじめとする発達障害の方は、他人の意図や感情を直感的に理解したり、言葉を適切に使うことなどが苦手な場合があります。学校や職場でさまざまな問題や困難に直面することがあります。これらは、親のしつけや家庭環境が原因ではなく、脳機能の発達に関係するもので、見た目には障害があることがわかりにくいいため、行動や態度が誤解されることがあります。発達

障害の特徴を知り、正しく理解していただくことが大切です。

【お問合せ先】県庁障害福祉課
電話：099・286・2744
FAX：099・286・5558
Eメール：s-ryouiku@pref.kagoshima.lg.jp

令和8年度法務局のウェブ登記 手続案内の日程について

【令和8年】
5月26日・7月14日・9月15日・10月27日
【令和9年】
1月12日・3月9日
(いずれも火曜日開催) ※事前予約制

【お問合せ先】鹿児島県地方法務局奄美支局
電話：0997・52・0383

一般寄附について

寄付者：村榮 初美
寄付金額：3万円
目的：奨学資金として寄附を頂きました。

海上保安庁職員募集案内

① 海上保安学校学生採用試験(特別)
(2026年10月採用)

② 海上保安官採用試験 (2027年4月採用)

【お問合せ先】第十管区海上保安本部総務部人事課
電話：099・250・9800

海上保安官採用サイト



+ 休日診療のお知らせ

4 / 19	4 / 12	4 / 5	3 / 29	3 / 22	3 / 20	3 / 15	3 / 8	3 / 1
町田医院	福山医院	本部医院	朝戸医院	大蔵医院	町田医院	福山医院	本部医院	朝戸医院

変更になる場合があります。当番医院に御確認の上、御来院ください

沖高新聞

沖永良部高校
0997-93-2014

沖高ブログ



関西へ 修学旅行の思い出

12月に2年生は修学旅行に行ってきました。京都や大阪の名所を散策し、USJにも行きました。

いちばん印象に残っているのは、4日目の大阪散策です。本場のたこ焼きを食べようと朝早くから営業しているお店を探して何とかたどり着きました。慣れない土地なので、集合時間の30分前に着く予定で帰路につききました。しかしナビの通り進んだつもりが全然違うところ

に着いてしまいました。それでタクシの運転手さんをお願いして、集合場所まで送ってもらいました。焦ってちゃんと状況を説明できていない私たちの言葉を我慢強く聞いて、集合場所まで連れて行ってくれました。そのうえ「迷子になつていたらしいし、お金はいいから早く行きな」と言ってくれました。旅先で人の優しさに触れることができ、あたたかい気持ちになりました。



【今月の記者】
2年：市来風優香

【今月のカメラマン】
2年：西咲良

元気！わどまりクラブ通信！

令和7年度も教室やサークルをはじめ、各種イベントに御参加いただきありがとうございました！

今年度は1月時点で10のイベントを開催し、500名近い地域の皆さまに御参加いただきました！

どのイベントでも、参加者の皆さまが楽しく積極的に活動されている姿がとても印象的でした。

スポーツや文化を通して、たくさんの笑顔に出会えたことをスタッフ一同嬉しく思います。

来年度4月から、地域の繋がりを大切にしながら活動してまいります。

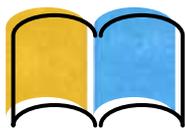
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

3月入会で新年度会費が

¥1,000 おトク！！

3月は早期入会割引期間です！今年度から継続される方もお手続きが必要です。早めの御入会がオススメ！！

詳しくは【元気！わどまりクラブ事務局 / 電話：0997-92-0300】まで御連絡ください！



Library

赤ちゃんに語りかける絵本

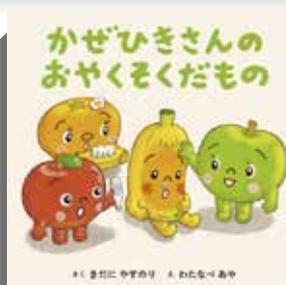
限られた体験の中で生きている赤ちゃん。でも10カ月を過ぎる頃になると絵本を十分楽しめるようになります。赤ちゃんとの豊かなふれあいの時間を作るきっかけに幼児絵本を届けます。



『はなちゃん いない いない ばあ』

かいたひと：やぎゆう げんいちろう

「はなちゃんいないいない」と唱えながらページをめくると、黒いつぼみが「ばあ」と大きな赤い花になりました。赤ちゃんの大好きな「いないいないばあ」の遊びを、お花で明快地に描きます。(こどものとも012 毎月新刊が入荷します。)



『かぜひきさんのおやくそくだもの』

かいたひと：きだに やすのり・わたなべ あや

風邪をひいた子どもたちは、遊びたがって寝てくれないことも……。ゆっくり休むことの大切さを伝える、ありそうでなかった絵本です。赤ちゃんって何が好きかな？よし！聞いてみよう！赤ちゃん自ら選んだイラストを元に生まれた絵本です。



『じぶんでおしりふけるかな』

かいたひと：深見 春夫

入園前におぼえておきたいこと、いっぱいあるけど、これも大事なこと。ひろきくんがうんちをしていると、いつのまにか金色の船で海に出ていました。出逢う動物たちが「おしりふけるかな？」と聞いてきます。新しいトイレトレーニングの絵本です。

新着本 / 一般書

- 『脱炭素は伝え方が97%』 著者：関根 澄人
- 『女性は「話し方」で9割変わる』 著者：福田 健
- 『春の星と一緒に』 著者：藤岡 陽子
- 『英雄の輪』 著者：真藤 順丈
- 『ゼロから俳句いきなり俳句』 著者：岸本 葉子
- 『いつでも好奇心』 著者：岩崎 俊雄
- 『食べても太らない！糖質ゼロの健康法』 著者：釜池 豊秋

あたらしくはいったほん / じどうしょ

- 『家でできる！おもしろ科学の実験』 かいたひと：ロブ・ピーティー

あたらしくはいったほん / じどうしょ

- 『日本ご当地パン大全』 かいたひと：廣瀬 和志
- 『おにのおにぎりや』 かいたひと：ちば みなみ
- 『せんろはつづくにほんいっしゅう』 かいたひと：鈴木 まもる
- 『おさんぽのおやくそくだもの』 かいたひと：きだに やすのり・わたなべ あや
- 『じぶんではなをかめるかな』 かいたひと：深見 春夫
- 『ないちゃったまねぎ』 かいたひと：わたなべ あや

寄贈書

- 『約束の冬』他9冊 寄贈者：和田 百合江
- 『八雲伝説』他4冊 寄贈者：永島 健司

※この他にもたくさん配架しています。

和泊町立図書館

TEL:92-3033/FAX:92-0773



【休館日】毎週月曜日・祝日・整理休館日 [開館時間]午前9時30分～午後6時

- 整理休館日は毎月15日です。月土日・祝日に係る場合は変更します。
- 図書館を御利用の際は、本を入れるバッグの持参に御協力ください。
- 休館日の返却は、入口横のポストへお願い致します(紙芝居以外)。
- 返却期日をお守りください。

最終回

松っちゃんのお電気ですか!?



私は愛知県出身で、豊橋市に暮らしていました。電照菊の産地です。灯りの少ない農業地帯に現れる、電照菊ハウスの灯り。沖永良部の夜でも似た景色を目にし、懐かしい気持ちになったものです。電気に関する仕事をする中で、スイッチの向こう側について考える事は元々多かったです。この連載を通じ、沖永良部にてそうした思索を巡らす事で、電力の安定供給の為に先人が築いてきたものの偉大さを改めて実感する事が出来ました。生活や産業に不可欠な、当たり前にある便利なものとして、人類は電気エネルギーと共に歩んでいます。同時に地球温暖化や化石燃料費の高騰、エネルギー自給率など多角的な問題に直面しています。それぞれを一足飛びに解決する策は今のところなく、地道にだけれども早急な解決を求められています。発電や送電の変革が必要かと思われませんが、1日でも電気を止める事は難しい。おそらくグラデーションのように変化は訪れ、一人一人がより身近に電気エネルギーを扱う事になるのでは、と想像しています。その時には皆様もスイッチの向こう側に思いを馳せてもらえたらな、と思います。2年間のご愛読、ありがとうございました。お元気で。

しま知る“さる田”のエラブ発見!



11月の農業祭に「ヒマワリショップ」が出店したのを御存じですか。ヒマワリ迷路を作り上げた子どもたちが、そのヒマワリの花びらや種を使って、キーホルダーやアクセサリーを作って出店しました。協力して商品を作ったり、相談して値段を決めたり、役割分担をして値札をつけたり、初めてのことにたくさん挑戦しました。この1年間、まちゅんどラボでは、ヒマワリ迷路を中心に魚釣りや虫捕りなど、様々なワークショップを開催してきました。来年度も、島の自然や文化を活用し、遊び学ぶ活動を行っていきます。活動の様子は、こちらからも御覧いただけます。来年度もよろしくお願いします。↓

まちゅんどラボ 猿田瑞穂



はなしゃぬわらび



のの
沖音乃ちゃん
(10ヶ月)

甘え上手な音乃ちゃんにパパとママはメロメロです♡4月からは保育園!がんばるぞ~!

戸籍の窓

町の人口

※ 2月1日現在()は前月比
※ 外国人を含む

総人口：5,869人(+1) 世帯数：3,237戸(+3)

男性：2,971人(+9) 女性：2,898人(-8)

出産

子の名前	性別	保護者	住所
高 景都(けいと)	男	孝一・安奈	和泊

おくやみ

月 / 日	故人	歳	住所
1 / 26	吉田 ハナ	91	国頭

おくやみ

月 / 日	故人	歳	住所
11 / 29	福島 春子	96	国頭
12 / 1	柳川 カズエ	93	大城
12 / 2	盛 初子	91	和泊
12 / 10	大里 達子	84	喜美留
12 / 21	宮原 弘仁	86	国頭
12 / 28	直山 多華子	61	手々知名
12 / 28	西村 隆雄	73	国頭
1 / 8	玉野 文子	91	玉城
1 / 9	伊集院 義仁	89	大城
1 / 13	島田 香代子	90	玉城
1 / 14	中田 ヨシ	103	内城
1 / 15	東 茂	99	西原
1 / 17	末川 トヨ	96	国頭
1 / 24	村山 洋一	74	喜美留

香典返し

寄付者	故人	続柄	住所
福島 秀一	福島 春子	母	国頭
柳川 照仁	柳川 カズエ	母	大城
伊村 達児	伊村 久美子	母	玉城
大山 たつ子	和田 ツル	母	和
村榮 初美	村榮 好子	母	和
林 一孝	林 キヨ	母	西原
永吉 勇二	永吉 明美	妻	畦布
西村 登	西村 隆雄	弟	国頭
伊集院 トミ子	伊集院 義仁	夫	大城
大坪 愛紀	直山 多華子	母	手々知名
島田 信秀	島田 香代子	母	玉城
上山 富秀	上山 啓太	子	出花
中田 敏郎	中田 ヨシ	母	内城
堀江 義勝	堀江 義彦	父	和泊

2025年12月1日から2026年1月30日までのお届けのうち、掲載依頼のあった届けのみを掲載しています。(敬称略)

地域おこし協力隊日記

和泊町の皆さん、こんにちは。協力隊OBの金城です。協力隊として活動する中で、私が最も大きな課題だと感じていたのは、島の基幹産業である農業の「人手不足」でした。その解決策として、退任後に人手不足で悩む事業者の皆さまと共に「えらぶ島づくり事業協同組合」を立ち上げました。現在は事務局長として、農家の皆さまを支える仕組みづくりに奔走しています。先日、この取り組みの目玉の一つである「産地間人材リレー」がスタートしました。夏の間、群馬県・嬬恋村のキャベツ農家で技術を磨いた15名のラオス人(特定技能外国人)が、冬の繁忙期の島の農家さんを支える助っ人として到着したのです。既に受け入れを始めている島内の農家さんからは、「ラオスの子たちは本当に素直で明るい。他産地での経験があるから農作業にも慣れていて、即戦力になるので本当に助かっています。彼らのひたむきな働きぶりには、こちらが感動するほどです。」などの嬉しい声が届いています。「忙しい時期だけ人手が欲しい」「まずは話だけ聞いてみたい」という農家の皆さま、ぜひお気軽に事務局まで御連絡ください。島の大切な農業を、一緒に守っていきましょう！

地域おこし協力隊OB
特定地域づくり事業協同組合事務局長
金城真幸

令和7年分

確定申告

の受付

青色申告、譲渡所得等のある方、贈与税・消費税の申告が必要な方は、下記日程で申告を行ってください。

日時	3月3日(火) 午前9時～午後4時
	3月4日(水) 午前9時～正午
場所	やすらぎ館(和泊町防災拠点施設)

- 確定申告の受付は税務課窓口及び字公民館では行っておりません。必要書類を準備し、必ず上記期間内に確定申告会場にお越しください。
- 詳しくは大島税務署にお問い合わせください。

大島税務署 / TEL : 0997-52-4321 ※自動音声案内

有料広告

次の車検はいつですか？
車検するならマッハ車検がお得！

車検が安い！ 総額**29920円**～
さらに初回**4300円**オフ！

早い！最短45分で車検終了！
安い！立会い車検で納得価格！
安心！100項目点検で安心の立会い車検

ニシムタ知名店近く



電話かQRコードで予約
☎ 0997-93-5589

(株) カーライフ清水
マッハ車検沖永良部島店

有料広告募集！

和泊町の広報誌「わどまり」に広告を掲載してみませんか？あなたのお店や会社、イベント等のPRに是非お役立てください！

- 掲載料(1枠あたり)：町内 15,000円 / 号
町外 20,000円 / 号
 - 掲載枠数：各号最大2枠
 - 申込期限：発行日の1か月前まで
 - 申込資格：「和泊町広告掲載取扱要綱」を遵守できる方
 - 規 格：サイズ / 縦122mm × 横92.5mm
- ※ 原稿は本媒体に適した形式及び解像度のデータを提出して下さい。

詳しくは下記までお問い合わせください。

【申込・お問い合わせ】
和泊町役場企画課 / TEL : 0997-84-3513



和泊町広報誌「わどまり」は地方自治体の情報をお届けするアプリ「マチイロ」でも御覧になれます。

